

【令和5年度】
長野市自転車活用推進計画に係る
事業計画（案）



令和5年5月

長野市

企画政策部交通政策課

地域・市民生活部地域活動支援課

建設部道路課

1 キャッチフレーズ

自転車さっそうで「ながの」を早爽と ～自然・健康・家計にやさしいまち～

- ・自転車で風を切って爽快に、「ながの」の自然を感じられる
- ・日常的に自転車を利用することで、健康増進・環境負荷の低減につながる
- ・自家用車から自転車に乗り換えることで、“おさいふ”＝家計にもやさしい

※「早爽（さっそう）」は、自転車で走る早さと、爽快感をイメージした造語。

2 目標像

- 🚲 通勤・通学や買い物などで自転車が日常的に利用されている。
- 🚲 移動距離が5km以内の場合は、自転車が最有力候補となっている。
- 🚲 自転車が安全に安心して利用できるまちとなっている。

3 計画期間 令和2年度から令和6年度まで

4 基本方針及び指標と目標値

基本方針	指標と目標値
基本方針1 自転車を活用した ライフスタイルの定着	● 自転車を日常的に（週2、3日程度以上）利用する人が市民の50%以上 現状値 「ほぼ毎日」及び「週2、3日程度」の合計が45.1% （令和元年度「自転車の利用に関するアンケート」による）
基本方針2 自転車通行空間等の整備	● 自転車ネットワーク路線における優先整備路線（計37.9km）の整備率が100%（整備計画延長24.6km） 現状値 整備率35.1%（整備済み延長13.3km）
基本方針3 安全に向けた啓発と 賠償責任保険加入の促進	● 自転車に関する事故件数が15%減 現状値 235件/年（令和元年）
基本方針4 自転車を活用した観光振興	● 自転車の総合的な使いやすさを「満足」と感じる人が市民の30%以上 現状値 「満足」と「どちらかといえば満足」の合計が9.4% （令和元年度「自転車の利用に関するアンケート」による）

5 実施スケジュール

基本方針	施策・事業	実施スケジュール				
		R2	R3	R4	R5	R6
1	自転車を活用したライフスタイルの定着					
	施策1 健康増進・環境負荷低減につながる自転車の価値をPR					
	1 自転車の利用促進につながる広報啓発	■	■	■	■	■
	2 健康増進・環境負荷低減につながる広報啓発	■	■	■	■	■
	3 自転車の利用促進につながるマップの作成			■	■	■
	施策2 自転車通勤等の促進					
	1 自転車通勤拡大のための広報啓発		■	■	■	■
	2 エコ通勤運動の推進		■	■	■	■
	3 公共交通と組み合わせた通勤・通学の推進	■	■	■	■	■
2	自転車通行空間等の整備					
	施策3 通勤・通学路の重点的な整備					
	1 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備	■	■	■	■	■
	2 道路標識・道路標示の適切な設置・運用		■	■	■	■
	3 通行空間の利用方法、マナーの周知	■	■	■	■	■
	施策4 目的やニーズに応じた駐輪場の整備					
	1 バス停周辺に駐輪スペースを設置		■	■	■	■
	2 市営自転車駐車場の適正な管理・運営	■	■	■	■	■
	3 鉄道駅周辺駐輪場へのサイクルスタンド等の設置	■	■	■	■	■
3	安全に向けた啓発と賠償責任保険加入の促進					
	施策5 段階的な交通安全教育の推進					
	1 世代に応じた交通安全教育の充実	■	■	■	■	■
	2 自転車交通安全に関する人材の育成	■	■	■	■	■
	施策6 自転車の交通安全に関する広報啓発活動の推進					
	1 安全な自転車利用につながる広報活動	■	■	■	■	■
	2 交通安全運動を活用した街頭啓発活動の実施	■	■	■	■	■
	施策7 点検整備・自転車保険の加入促進など安全通行の確保					
	1 自転車保険の加入促進	■	■	■	■	■
	2 自転車の点検・整備の促進	■	■	■	■	■
	施策8 災害時における自転車の活用推進					
	1 災害時における自転車活用に関する検討	■	■	■	■	■
4	自転車を活用した観光振興					
	施策9 自転車走行環境・サイクリスト受け入れ環境の整備					
	1 交通結節点等におけるサイクリストの受け入れサービスの充実		■	■	■	■
	2 利用拠点における利便施設の整備		■	■	■	■
	施策10 サイクリングコースの提案等による、サイクルツーリズムの推進					
	1 千曲川サイクリングロードの環境整備	■	■	■	■	■
	2 新たなサイクリングコースの設定と広報周知	■	■	■	■	■

■: 実施

6 実施事業一覧

基本方針	施策		事業	
基本方針1 自転車を活用した ライフスタイルの定着	1	健康増進・環境負荷低減につながる自転車の価値をPR	1	自転車の利用促進につながる広報啓発
			2	健康増進・環境負荷低減につながる広報啓発
			3	自転車の利用促進につながるマップの作成
	2	自転車通勤等の促進	1	自転車通勤拡大のための広報啓発
			2	エコ通勤運動の推進
			3	公共交通と組み合わせた通勤・通学の推進
基本方針2 自転車通行空間等 の整備	3	通勤・通学路の重点的な整備	1	自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備
			2	道路標識・道路標示の適切な設置・運用
			3	通行空間の利用方法、マナーの周知
	4	目的やニーズに応じた駐輪場の整備	1	バス停周辺に駐輪スペースを設置
			2	市営自転車駐車場の適正な管理・運営
			3	鉄道駅周辺駐輪場へのサイクルスタンド等の設置

基本方針	施策		事業	
基本方針3 安全に向けた啓発と賠償責任保険加入の促進	5	段階的な交通安全教育の推進	1	世代に応じた交通安全教育の充実
			2	自転車交通安全に関する人材の育成
	6	自転車の交通安全に関する広報啓発活動の推進	1	安全な自転車利用につながる広報活動
			2	交通安全運動を活用した街頭啓発活動の実施
	7	点検整備・自転車保険の加入促進など安全通行の確保	1	自転車保険の加入促進
			2	自転車の点検・整備の促進
	8	災害時における自転車の活用推進	1	災害時における自転車活用に関する検討
	基本方針4 自転車を活用した観光振興	9	自転車走行環境・サイクリスト受け入れ環境の整備	1
2				利用拠点における利便施設の整備
10		サイクリングコースの提案等による、サイクルツーリズムの推進	1	千曲川サイクリングロードの環境整備
			2	新たなサイクリングコースの設定と広報周知

7 令和5年度の事業計画

基本方針1 自転車を活用したライフスタイルの定着

該当する SDGs の目標（ゴール）：



【指標と目標値】

指標と目標値	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車を日常的に（週2、3日程度以上）利用する人が市民の50%以上 現状値 「ほぼ毎日」及び「週2、3日程度」の合計が45.1% （令和元年度「自転車の利用に関するアンケート」による）
--------	---

【施策及び事業】

施策	1 健康増進・環境負荷低減につながる自転車の価値をPR
事業	1 自転車の利用促進につながる広報啓発 2 健康増進・環境負荷低減につながる広報啓発

令和5年度事業内容【計画】

1 自転車の利用促進につながる広報啓発

- (1) 広報ながの、市ホームページ等を活用した広報啓発
- (2) 自転車の利用促進につながるポスター・チラシ等を活用した広報啓発
- (3) 市内高校等へ自転車の適正利用及び整理区域ガイドMAPを配布

2 健康増進・環境負荷低減につながる広報啓発

- (1) 職場向け健康通信（7月号）による健康増進と自転車を活用した身体活動・運動について啓発

3 自転車の利用促進につながるマップの検討

- (1) サイトを活用したマップの検討

施策	2 自転車通勤等の促進
事業	1 自転車通勤拡大のための広報啓発 2 エコ通勤運動の推進 3 公共交通と組み合わせた通勤・通学の推進

令和5年度事業内容【計画】

1 自転車通勤拡大のための広報啓発

(1) 広報ながの、ホームページ等を活用した、自転車通勤拡大のための広報啓発

2 エコ通勤運動の推進

(1) 交通事業者と連携を図りながら広報を実施し、自転車の利用及びエコ通勤を促進する。
 (2) 市役所庁舎駐輪場の整備

3 公共交通と組み合わせた通勤・通学の推進

(1) 川中島駅自転車駐車場照明LED化工事
 (2) 主要なバス停周辺における駐輪場整備に向けた検討

基本方針2 自転車通行空間等の整備

該当する SDGs の目標（ゴール）：



【指標と目標値】

指標と目標値	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車ネットワーク路線における優先整備路線（計 37.9km）の整備率が 100%（整備計画延長 24.6km） 現状値 計画策定時 ： 整備率 35.1%（整備済み延長 13.3km）
--------	---

【施策及び事業】

施策	3 通勤・通学路の重点的な整備
事業	1 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備 2 道路標識・道路標示の適切な設置・運用

令和5年度事業内容【計画】

1 自転車ネットワーク計画に基づく自転車通行空間の計画的な整備

(1) 自転車通行空間整備
 矢羽根型路面標示設置（長野西 812 号線、箱清水石堂線、新幹線側道（犀川以南））
 (2) 千曲川新道 自転車道・遊歩道の整備 若穂地区（綿内北町工区 L=1.1 km）

2 道路標識・道路標示の適切な設置・運用

- (1) 注意喚起看板設置（自転車通行可歩道）

3 通行空間の利用方法、マナーの広報啓発

- (1) FMぜんこうじや長野市ホームページを活用した矢羽根型路面標示の広報啓発



【自転車の通行ルールについて {出典：国土交通省}】

施策	4 目的やニーズに応じた駐輪場の整備
事業	<ol style="list-style-type: none">1 バス停周辺に駐輪スペースを設置2 市営自転車駐車場の適正な管理・運営3 鉄道駅周辺駐輪場へのサイクルスタンド等の設置

令和5年度事業内容【計画】

1 バス停周辺に駐輪スペースを設置

- (1) 主要なバス停周辺における駐輪場整備に向けた検討〈施策2-3(再掲)〉

2 市営自転車駐車場の適正な管理・運営

- (1) 長野駅及び篠ノ井駅東口自転車駐車場アスベスト調査
- (2) 北長野駅南口公園自転車駐車場樹木剪定

3 鉄道駅周辺駐輪場へのサイクルスタンド等の設置

- (1) 市営自転車駐車場へサイクルスタンド設置

基本方針 3 安全に向けた啓発と賠償責任保険加入の促進

該当する SDGs の目標（ゴール）：



【指標と目標値】

指標と目標値	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車に関する事故件数が 15% 減 現状値 計画策定時：235 件/年（令和元年）
--------	--

【施策及び事業】

施	策	5 段階的な交通安全教育の推進
事	業	1 世代に応じた交通安全教育の充実 2 自転車交通安全に対する人材の育成

令和 5 年度事業内容【計画】

- 1 世代に応じた交通安全教室の充実
 - (1) 幼児から高齢者まで幅広い世代に応じた交通安全教育の実施
 - (2) 育成会等で自転車に特化した交通安全教室の実施
 - (3) 体験型交通安全教室の実施
- 2 自転車交通安全に対する人材の育成
 - (1) 自転車安全運転指導者研修会等への参加促進

施	策	6 自転車の交通安全に関する広報啓発活動の推進
事	業	1 安全な自転車利用につながる広報活動 2 交通安全運動を活用した街頭啓発活動の実施

令和 5 年度事業内容【計画】

- 1 安全な自転車利用につながる広報活動
 - (1) 市政番組や市政機関紙への記事掲載
- 2 交通安全運動を活用した街頭啓発活動の実施
 - (1) 関係機関・団体と連携した街頭啓発活動の随時実施
 - (2) 季別の安全運動での思いやり運転に関する広報の実施

施	策	7 自転車保険の加入促進・点検整備など安全通行の確保
事	業	1 自転車保険の加入促進 2 自転車の点検・整備の促進

令和5年度事業内容【計画】

1 自転車保険の加入促進

(1) あらゆる機会を通じた自転車損害賠償責任保険等の加入促進啓発

2 自転車の点検・整備の促進

(1) 交通安全教室における自転車の点検・整備の啓発

施	策	8 災害時における自転車の活用推進
事	業	1 災害時における自転車活用に関する検討

令和5年度事業内容【計画】

1 災害時における自転車活用の検討

《令和4年度末で計画予定事業完了》

基本方針4 自転車を活用した観光振興



該当する SDGs の目標（ゴール）：

【指標と目標値】

指標と目標値	<ul style="list-style-type: none"> ● 自転車の総合的な使いやすさを「満足」と感じる人が市民の30%以上 <p>現状値「満足」と「どちらかといえば満足」の合計が9.4% (令和元年度「自転車の利用に関するアンケート」による)</p>
--------	--

施	策	9 自転車走行空間・サイクリスト受け入れ環境整備
事	業	1 交通結節点等におけるサイクリストの受け入れサービスの充実 2 利用拠点における利便施設の整備

令和5年度事業内容【計画】

1 交通結節点等におけるサイクリストの受け入れサービスの充実

- (1) 長野駅東口における輪行作業推奨スペースの周知

2 利用拠点における利便施設の整備

- (1) 各観光協会が実施している観光拠点におけるレンタサイクルへの支援及び充実に対する支援
- (2) 長野駅周辺におけるレンタサイクル自転車事業実施等による受入環境整備
- (3) サイクリングを活用したアクティビティツアー商品の造成・発信・販売支援

施	策	10 サイクリングコースの提案等による、サイクルツーリズムの推進
事	業	1 千曲川サイクリングロードの環境整備 2 新たなサイクリングコースの設定と広報周知

令和5年度事業内容【計画】

1 千曲川サイクリングロードの環境整備

- (1) 千曲川サイクリングロードの白線整備

2 新たなサイクリングコースの設定と広報周知

- (1) 信越高原サイクリングモデルコースの活用と誘客の促進
- (2) 「Japan Alps Cycling Project」との連携
- (3) サイクリングイベントの実施検討
- (4) モデルコース増設の検討
- (5) 市内観光関連団体との意見交換及び連携強化